

オルガンシリーズ Vol.20

オルガン協奏曲の祭典

J.S.バッハ
前奏曲とフーガ ホ短調 BWV 548

J.S.Bach: Präludium und Fuge e-Moll BWV 548

G.F.ヘンデル
協奏曲 変ロ長調 HWV 306

G.F.Händel: Organ Concerto Op.7 No.1 in B flat major, HWV 306

J.S.バッハ
協奏曲 ニ短調 BWV 1052

J.S.Bach: Concerto d-Moll BWV 1052

ほか

2025

4.19 (土) 14:00開演
(13:30開場)

パルナソスホール
Parnassus-Hall

姫路市立姫路高等学校音楽ホール

長田真実 | オルガン 大平健介 | 指揮・オルガン

長岡聡季、大光嘉理人 | ヴァイオリン

伴野 剛 | ヴィオラ 懸田貴嗣 | チェロ 永田由貴 | コントラバス

本多啓佑、裊 紗蘭 | オーボエ

無料シャトル便運行 | 生涯学習大学校駐車場 ⇄ ホール

一般：3,000円 高校生以下：1,000円 全席指定

チケット発売日 | 1月17日(金) / 友の会：1月15日(木)

・姫路市文化国際交流財団チケットオンライン ▼

※24時間購入可能(発売初日は10:00受付開始)

・パルナソスホール 079-297-1141

・姫路キャスパホール 079-284-5806

※営業時間10:00~17:00(発売初日の電話受付は11:00開始)

・アクリエひめじ (窓口販売のみ/電話予約不可)

※営業時間9:00~18:00(販売初日は10:00開始)

・ローソンチケット Lコード：51384

お願い

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※公演内容等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
※車椅子席は、パルナソスホールまでお問い合わせください。

お問い合わせ |

パルナソスホール TEL.079-297-1141

〒670-0083 兵庫県姫路市辻井9丁目1番10号



演奏会に寄せて

ホールオルガニスト就任以来立ち上げた「オルガンシリーズ」がこの度20回目を迎えるにあたり、いつもパルナソスホールのオルガンで聴く音楽のひとつときを楽しみにお集りいただいています皆様、この場をお借りして心から感謝申し上げます。

「協奏曲の祭典」と題した公演は、弦楽合奏とオルガンの編成でこれまでに2回開催してきましたが、今回は記念すべき第20回ということで、管楽器のオーボエが加わり、さらに豊かな編成での協奏曲プログラムをお贈りいたします！

パルナソスホールを満たす弦楽器、管楽器、オルガンそれぞれの楽器が持つ「音楽の語り」、そしてそれらが融合したときに飛び交う「音楽の対話」をぜひ会場でお楽しみください。



長田真実 パルナソスホールオルガニスト

姫路市出身。東京藝術大学音楽学部器楽科オルガン専攻及び同大学院修了。文化庁新進芸術家海外研修生として、シュトゥットガルト音楽演劇大学に留学し、ドイツ国家演奏家資格を取得。国内外の国際コンクールで入賞し、2015年のゴットフリート・ジルバーマン国際オルガンコンクールでの優勝以来、ドイツ国内及び日本各地で演奏活動を展開。ドイツ・ゴスラー近郊の街グラウホフにある歴史的オルガンで録音されたCDをリリース。現在は姫路パルナソスホールオルガニストとして、演奏会の企画運営、小学校でのアウトリーチ事業、オルガン1日体験や講座など、オルガンの普及に力を入れている。

長岡聡季 | ヴァイオリン Satoki Nagaoka, Violin



東京藝術大学音楽学部附属高校、同大学、同大学院修士課程を経て、室内楽科博士後期課程修了。博士号(音楽)取得。台湾にて4度のリサイタルを開催する他、欧州各国の音楽祭へ招かれるなどヴァイオリニストとして国際的に活動。横浜シンフォニエッタのシーズンメンバーを務め、各地のオーケストラにてゲスト・コンサートマスターを務める。オリジナル楽器奏者としてもパッサ・コレギウム・ジャパンなど、国内の主要な団体に演奏している。東京藝術大学室内楽科非常勤講師を経て、現在北海道教育大学岩見沢校音楽文化専攻教授。

永田由貴 | コントラバス Yuki Nagata, Contrabass



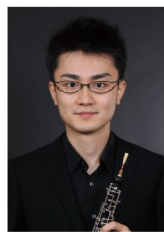
東京藝術大学卒業、同大学院修了。小澤征爾音楽塾、サイトウキネンフェスティバル「子供の為の音楽会」「青少年のオペラ」等参加。コントラバスだけのアンサンブル「Black Bass Quintet」メンバーとして、これまでに3枚のCDをリリース。現在フリーランスのコントラバス奏者として、オーケストラを中心に様々なジャンルで活動している。聖徳大学音楽学部兼任講師。

大光嘉理人 | ヴァイオリン Karito Ohmitsu, Violin



東京藝術大学を経て同大学院修了。これまでに中部フィル、名フィル、愛知室内管と共演。'18年'19年「藝大室内楽定期」に出演。'19年ロストロポーヴィチ国際音楽祭に参加。'19年「PMFアカデミー 2019」に参加し、コンサートマスターを務める。'21年東京藝術大学ALCレジデントアーティスト。令和5年度、豊田文化新人賞を受賞。ソロ、室内楽と多方面で活躍するほか、各地のプロオーケストラにコンサートマスター、首席奏者として客演。また、古楽器奏者としても活動。横浜シンフォニエッタヴァイオリン奏者。

本多啓佑 | オーボエ Keisuke Honda, Oboe



福島県出身。東京藝術大学音楽学部を経て同大学院修士課程修了。ロームミュージックファンデーション、ドイツ・ペーレンベルク銀行財団より奨学金を得てハンブルク音楽演劇大学大学院修了。第79、82回日本音楽コンクールオーボエ部門、第7回大阪国際室内楽コンクール管楽部門他に入賞。現在東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席オーボエ奏者、アンサンブル・ミクストのメンバー、洗足学園音楽大学非常勤講師を務める。

伴野 剛 | ヴィオラ Go Tomono, Viola



東京藝術大学音楽学部卒業。藝大フィルハーモニア首席奏者、NHK交響楽団契約団員を経て、現在は横浜シンフォニエッタ、菖蒲弦楽三重奏団、クアルテット・オチェアーノ(ピリオド楽器)などのメンバー。バロックから非クラシック音楽まで時代やジャンルを問わないオールラウンダーであり、各地のオーケストラ客演首席奏者としても幅広く活動。ラ・フォル・ジュルネ(フランス・ナント市)、アルジェリア国際音楽祭など各地の音楽祭にも招かれた。

裴 紗蘭 | オーボエ Pe Saran, Oboe



兵庫県伊丹市出身。兵庫県立西宮高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部卒業。同大学院修士課程修了。ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール2018 in Tokyo第1位、ソニー音楽財団主催 第12回国際オーボエコンクール入賞および紀尾井ホールにて受賞者コンサート出演。宮崎国際音楽祭、北九州国際音楽祭、きのくに音楽祭などの音楽祭に参加。これまでにオーボエを清水明、土井恵美、和久井仁、小畑善昭、池田昭子の各氏に師事。九州交響楽団オーボエ奏者。

懸田貴嗣 | チェロ Takashi Kaketa, Cello



東京藝術大学大学院修了後、ミラノ市立音楽院で学ぶ。伊ポンポルティ国際古楽コンクール・アンサンブル部門で第1位、聴衆賞を受賞。リクレーアツィオン・ダルカディア、ラ・ヴェネシアーナ、パッサ・コレギウム・ジャパンのメンバーとして、世界各地の音楽祭に招かれている。これまでエマ・カークビー、ミカラ・ベトリ、エンリコ・オノフリなど多くの著名なソリストと共演している。CD「ランゼッティ/チェロ・ソナタ集」で文化庁芸術祭優秀賞を受賞。2024年「コスタンツィ/チェロ・ソナタ集」をリリース、多くのメディアで高く評価され、話題となった。

大平健介 | 指揮、オルガン Kensuke Ohira, Conductor & Organ



東京藝術大学及び同大学院卒業。2010年よりDAAD給費留学生として渡独。ヴュルツブルク及びミュンヘン音楽大学にて教会音楽と現代音楽を学ぶ。2013年国家演奏家資格取得、文化庁新進芸術家海外研修員。2016年IONニュルンベルク国際オルガンコンクール優勝。以後2020年まで、シュトゥットガルト・シュティフツ教会専属オルガニストとして教会内での多岐に渡る音楽プロジェクトに携わった。2021年に日本へ完全帰国し、現在は日本キリスト教団聖ヶ丘教会首席オルガニスト及びアンサンブル室町芸術監督を務める。